

小商同窓会報

題字：昭和15年卒 佐藤健一氏

発行：小諸商業高校同窓会

長野県小諸市田町3-1-1 小諸商業高等学校内
電話／0267-22-0103 FAX／0267-25-3785

同窓会ホームページ
学 校ホームページ

<https://kosho-dousoukai.com>

<https://www.nagano-c.ed.jp/kosho/>



支部活動の再開に期待

同窓会長 高見澤敏光



会員の皆様にはお変わりなくお過ごしのこととお喜び申し上げます。新型コロナウイルス感染症状況もようやく下降気味となり、依然注意は必要とはいえ普段通りの生活は心も顔もほころびますね。日頃から同窓会運営にご協力いただき感謝いたします。

同窓会活動も本会で計画された活動は、本年も昨年同様できず悔しい一年間でした。東京浅間会では、前年に引

小諸への思いとともに力強く実践を

学校長 坂口健之



同窓会の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。今年は例

年に比べて雪が少なく、小諸の厳しい冬を待ち構えている間に、いつのまにか春が訪れたように感じます。校門の桜も満開の中、4月6日には入学式を執り行うことができました。今年度は4年ぶりにご来賓の皆様のご臨席を賜り、全日制115名、定時制8名を迎えて令和5年度の教育活動をスタートすることができました。これまで新型コロナウイルス感染拡大の対応に苦慮して

引き続き「小商同窓の集い」を開催していただき感謝いたします。集えることは同窓の絆を深め合えることのほか、同窓生と近況を語り合えることは、この上なく喜びも倍増されます。今年こそはそんな一年であることを望むばかりです。そして、沈滞せざるを得なかった支部活動が、以前に増して蘇ったただければと願う次第です。今年の本会総会では、各支部より大勢ご参加いただき、統合後の新しい同窓会の在り方について大いに語っていただきたいと思っております。

同窓会の活動を円滑に進めていくには、やはり潤沢な資金を必要となりますが、コロナ禍で同窓の集いができな

まいりましたが、ようやく正常な学校生活が戻ってきたように思います。小商らしい地域との連携・協働の実践を今年度も積極的に行ってまいりたいと考えております。

さて、かつて小諸は国内でも有数の商都として栄え、「商都小諸」と呼ばれて名をとどろかせておりましたが、新幹線の佐久平駅ができたころより衰退が始まったと言われております。しかしここ数年、「小諸には勢いがある」「小諸の逆襲が始まった」などの声が上がっているように、様々な施策の上で、数字の上でも明らかに元気な街を取り戻しつつあります。長野市に居を構えている私は先日、休日に家族で改めて小諸市を散策しました。古民家をリノベーションしたカフェでお茶を飲み、藤村ゆかりの風情あるお店で食事をして、

かつた事も要因の一つとなりますが、協力金の納入状況が年々減少してきており、文武両面で活躍している現役生徒への支援活動も後退せざるを得ない状況となっております。会員の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

小諸高校との統合につきましては、新校名案として小諸新校実施計画推進懇話会では、「長野県小諸義塾高等学校」を新校名案と決定しました。今後は県議会において条例改正の議決を経て正式決定となりますが、事実上の新校の校名が決定しました。現在はずでに決定されている本校の校地を活用した施設整備が進められることとなります。

本年も同窓会諸事業に合わせて、ご協力をよろしく願います。

懐古園を散策しながら、ゆっくりとした時間を過ごしました。83歳になる母親は、お前はいいところに勤めているね、幸せだね、としみじみと私に語りかけました。私も改めてそう感じた時間でした。小諸の歴史や文化を大切に、地域とともに実践の歩みを進めていこうと強く感じている次第です。

本校は令和7年に120周年を迎え、その翌年に小諸高校と統合し、新校として生まれ変わります。入学式の式辞でも述べさせていただきましたが、本校が長い歴史の中で培ってきた学びの真髄は、新しい学校に生まれ変わっても何ら変わりません。地域に温かく見守られる中、素晴らしい教育実践を積み重ねてこられた伝統と想いを、私たちが次の世代へ正しく伝えていかなければならないと考えております。

同窓会の皆様、引き続き本校の教育活動にご支援を賜りたく宜しくお願いいたします。

新校名は「小諸義塾高等学校」に

小諸高校との統合については、令和5年2月24日に開催された第14回小諸新校再編実施計画懇話会において、新校の校名選考の協議が行われました。校名選考にあたっては公募により211件、119の校名案候補の応募がありました。県内に同名校がある等の候補名を除き、懇話会構成員により第一次投票を行いました。その後、校名の意匠登録など権利問題等の様々な角度からの調査を経て、「小諸義塾」「小諸」「小諸総合」「小諸梅花」「小諸奏風」「小諸結峰」「嶺風小諸」の7案を二次投票の対象とし二次投票が行われました。

二次投票の結果を受け県教育委員会が有識者による意見集約の結果に基づき、「長野県小諸義塾高等学校」を、新校名案として懇話会に報告されました。懇話会では協議の結果、同窓生の大多数が望んでいた「長野県小諸義塾高等学校」を新校名案と決定しました。今後は県教育委員会を経て県議会において条例改正の議決をもって正式決定となりますが、事実上の新校の校名が決定しました。

「小諸義塾」の歴史が評価される

今回の校名決定にあたって「義塾」の名称の解釈に注視が注がれました。従来から広く一般人のために作られた学塾、寄付などで行われた公益のための塾と解されてきましたが、現在では義捐金や寄付金などで行われた私塾的なイメージとして一般的に解されています。応募者の多くが小諸市と小諸義塾の歴史に触れており、その歴史から「義塾」の運営には生徒からの月謝、町議会・郡議会の補助金で運営されていたこと。諸般の都合で1906年3

月に一旦閉校となったものの、その4月に地域の人材を育み、教育の灯を消さないとの強い地元の要望で小諸義塾の校舎を転用し、小諸町立小諸商工学校（商業部・女子技芸部）現在の小諸商業高校と小諸高校の前身校）が開校となったこと。」など、教育の充実に努めた「公益のための塾」である史実を応募理由にあげていました。これらを県教育委員会から求められた有識者の見解として、「明治時代に実在した小諸義塾の歴史等を正しく認識したうえで、今回の再編の理念・新校のイメージ・地域の思い等が結びつくような意味づけができれば問題ない。」との見解



小諸高校の外観



小諸商業高校の外観

を示されたことは、「義塾」の解釈に新しい歴史の一ページを開くこととなりました。両校の伝統と歴史を引継ぎつつ、地域と連携した本物の学びを期待できる「小諸義塾高等学校」を、両校同窓生や地域の皆さんと共に誇りをもって育てていきたいと思います。

6月に基本計画 令和8年度開校目指す

長野県教育委員会では、小諸新校施設整備事業基本計画策定支援業務委託プロポーザル審査委員会の審査結果に基づき、「西澤奥山小坂森中共同企業体（通称NOKS）」を小諸新校の施設整備に係る設計者と決定しました。

NOKSは新校の設計者に選定されてから、①学校内部のみの理論で計画するのではなく、誰が、どこで、どんな活動をしているかを街全体のモノとコトの関係と捉えて、学校の外部的・長期的視点を同時に計画する。②県・市と設計者だけでなく、生徒、教員、保護者、まちづくりNPOといった多様な主体と共に議論を進めることで地域住民の主体的な参加を促し、プロセスも学びとなること。などを基本方針として積極的に生徒・教員・同窓会・市民などとワークショップを重ね、再編実施計画懇話会の中に新たに設けたNSD（長野県スクールデザイン）部会を中心に、新しい学びの場について意見交換を重ねています。5年6月には基本計画をまとめ、県議会6月定例会に設計予算案を計上し審議され、予算案の議決を経て令和8年度開校に向けて改修工事が進む予定です。



設計者による新校のイメージ図の一部

総合スポーツ用品

SPORTS FARM MASUTAKA

マスタカスポーツ

大工原 章介(昭和38年卒)
井出 陽介(平成8年卒)

本店
〒385-0051 佐久市中込1904-1
TEL0267-62-0707/FAX0267-63-2169

佐久平店
〒385-0029 佐久市佐久平駅南11-4
TEL0267-66-7070/FAX0267-66-7071

同窓生の声

テーマは… 新しい『挑戦』

新型コロナウイルスの感染症法の位置づけが5類に移行となり、生活もコロナ前に戻り始めました。周囲の動きも徐々に見える化してきました。今こそ、今までやりたくてもできなかった事、この際新しく挑戦してみよう。そんな思いを秘めている同窓生の皆さんから、新しい「挑戦」の声を寄せて頂きました。

今、新たに 挑戦してゐる人

若林邦宏 (昭和38年卒)
今年79歳を迎える私ですが、家業のブドウ栽培の合間を見て、好きな絵描き業。そして町内の役員もいくつか仰せつかり、結構忙しい毎日を送っています。

私の絵は、身近なところで母校の校長室と同窓会館に飾られております。そして、地元の湯の丸高原にあるオリンピック選手強化施設内のアスリート食堂に、「春を待つ浅間山」(50号)も飾られています。水泳女子で金メダルを取った大橋選手も見たくも?と思うと嬉しくなります。

私は、年の初めに自分自身にノルマを課します。今年も最低100号2枚(一水会展用と日

展用)描くぞと決めました。暫くは、寝ても覚めても題材や構図作りや着色に苦しみ、年齢からくる?根気や集中力の低下と戦い続けます。そして、まづ9月20日から始まる東京都美術館(上野)の一水会展に出品していきます。

若林は今年も挑戦し続けます。「皆さんも頑張ろうぜ!」。



小諸祇園祭の健速神輿を描いた若林さんの作品

成長するための チャレンジ



佐々木大智 (平成21年卒)
自分が今の会社に勤めるまでに、様々なことにチャレンジしてきました。

様々なチャレンジしてききました。様々なチャレンジを通じて思ったのは、人として成長するためには「自分からチャレンジすること」が大切であるということです。

自分が最近チャレンジしているのは、自分自身が新しい仕事内容を覚え、それを後輩たちに教えて少しでも成長につなげることです。

患者に寄り添う 整骨院目指し挑戦



佐藤映治 (平成17年卒)
令和3年に小諸市南町で「こもろ鍼灸整骨院」を開院しました。

小諸商業高校では柔道部に所属し、卒業後に東御市の専門学校で学んで柔道整復師の資格を取得。さらに埼玉県の専門学校であん摩マッサージ指圧師や鍼師、灸師の国家資格も取得。10年前に兄(直幸さん)と佐久市で整骨院を開業しましたが、生まれ故郷である小諸市で仕事がしたくて、独立しました。

心掛けているのは、患者一人

一人の話を丁寧に聞き、その中で症状に合った治療を行うこと。同じ症状でも不調や痛み具合は人によって異なります。だからこそ、会話の中から最適な治療法やけがの予防法を導くことができる。患者の話に少しでも長く耳を傾け、寄り添える鍼灸整骨院を目指すため、挑戦し続けています。

創立50周年に伴い合併
(旧 株式会社ジムコンピュータシステム)

株式会社 ジムマネジメント
取締役会長 甘利 孝 (昭和28年卒)

東京本社 〒160-0023 東京都新宿区西新宿6-16-6
PHONE 03-3345-8855 FAX 03-3345-8850
E-Mail soumu@jimmanage.co.jp
長野支社 〒385-0011 長野県佐久市猿久保776-5
PHONE 0267-68-6161 FAX 0267-68-6163
【HP <https://www.jimmanage.co.jp>】

車の販売・整備・保険取扱店

(資)小諸太平洋モーターズ

有賀 竹男 (昭和44年卒・野球部)

〒384-0006 小諸市与良町3-9-10
TEL.0267(22)2555

「幸齢者」になる 未来の貴方へ

美齊津順子 (昭和53年卒)



94歳！私のゴルフ仲間にいる最高年齢です。老いて

楽しく、まさに「幸齢者（こうれいしゃ）」そのもの。プレースタイルと言えば、打球が山奥に消えようが、池に落ちようが、ちっとも気にしない！ひたすらグリーンを目指して、コース真ん中をてくてくと歩くのです。まるで人生の歩み方ではありませんか？

趣味で出会った世界で 挑戦を楽しむ

土屋美穂 (平成4年卒)



前は、4年前から陶芸に通っています。それまでは、

仕事と育児に明け暮れていたのですが、子どもの独立や仕事の環境が変わり、自分の時間ができた時に、趣味が何もないことに気づいてしまったのです。そこで、以前から興味があった陶芸をやってみようと行動したのが始まりです。陶芸の先生と、

仲間は言う。果たして自分たちはその歳までできるだろうか。もちろん、心身共に健康が条件。

「挑戦」と改めて考えた時、60代でも若手という現代！何かをするために最初の一步を踏み出すのは、年齢ではなく、やってみようとするその姿勢が大事なのだろう。

ありがたいことに年を重ねても好奇心旺盛な今の自分がある。この先何ができるかは未知の世界で、限界もあるが、好きな道を歩み続けること、何気ない「今」を現状維持していくのも、ひとつの挑戦だと思っております。

奥が深い新しい世界に出会えたことは、一歩踏み出したからこそ得られたことだと思います。

今は、友人に頼まれた食器を製作中です。友人が喜ぶ顔を想像しながら製作する時間は、とても充実した時間です。これからも、楽しみながらいろいろな作品に挑戦したいと思っています。

小諸商業高校を卒業して30年以上もの月日が経ちました。当時の同級生は、今でも私の大切な友人です。挑戦とは違います。出かけられたらいいなと思っています。

チャレンジすること を楽しむ

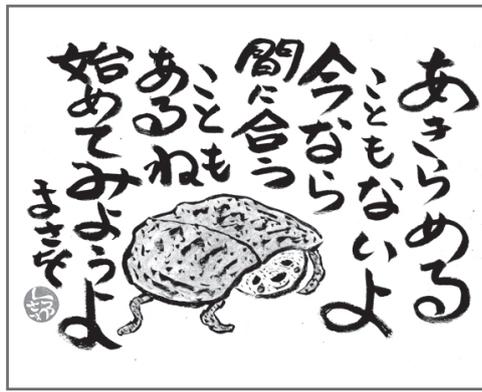
小林祐一 (平成12年卒)



ことわざの中に、「彼も人なり予も人なり」というものがあります。他人にできることは、努力すれば自分にもでき

るはずだーという意味です。新しいことを始めようとすると、時に人は失敗を恐れて諦めてしまいます。失敗が怖いからです。しかし、まずは自分を信じて一歩踏み込んでみるのが大切だと思います。興味を持つたり検索をしてみたり、できることから始めてみるというのも、「小さな挑戦」だと思います。生きていけば、どんなことにも無限にチャレンジできます。

はじめは苦しく辛いことでも、そこから楽しみを感じる事ができれば、継続できる。一歩踏み出し、楽しむことへのチャレンジを、自分なりに探していきたいと思います。



「小諸産のお茶」 名産に向け挑戦

土屋摩利子 (昭和49年卒)



私は小諸産のお茶を作っています。自然茶（幸運をもたらす

茶）を小諸の名産にしたいと思っています。早十年が経ちました。

おかげさまで県外からも注文をいただき、好かれるお茶になりました。「健康が一番」、健康にお役に立てるよう、自然茶を作りました。成分はびわ・桑・かき・菊いも・ブレンド茶です。私は小諸市南町のミモトメガネ様の中で洋品店を営業して、店で販売しております。お客様も協力して、自然茶の愛用者が増えるよう、お手伝いしていただいています。

小諸の自然を愛し、感謝の気持ち大切に、これからも挑戦して、楽しい人生を過ごします。

お車のことなら…

スバルショップ 軽井沢

株式会社 片山モーターズ

TEL 0267(45)7130
FAX 0267(46)1253

定休日 日・祝 営業時間 9:00~17:00

〒389-0111 軽井沢町大字長倉2827-1

造園 土木 植木販売

(有) 梅香園

〒384-0005 小諸市御幸町1-5-17
TEL:0267-22-5418 / FAX:0267-22-4529

頑張る小商人！ 2022年・在校生の活躍紹介

初の全国大会出場

そして次の目標へ

卓球部 古屋耕輝



令和5年3月25日から28日にかけて、豊田市で行われた全国高校卓球選抜大会の個人戦に、長野県代表として初出場しました。初出場なので緊張しましたが、全力で臨みました。大会当日は予選リーグ、決勝リーグで試合が進みました。自分は中シードの下のリーグからのスタートでした。初戦の前の練習では、自分の緊張が高まり、腕が震え、ラケットがうまく振れないほどでした。しかし、試合前にコーチの柳沢先生や、

先輩たちのおかげもあり、試合が始まってからは、目の前の試合に集中して進めることができました。初戦は、京都の選手との試合でした。初戦ということもあり、うまく体が動かず、焦っていましたが、相手への動きをよく見て、3対0で勝つことができました。相手同士の試合では、自分が勝った京都の人がフルセットで勝利し、自分が勝てれば、1位通過できる一番のチャンスでした。そして東京の選手との試合で、勝ちを

こたわってしまいいつもどおりの卓球ができず、11・7、13・11と連続で取られてしまい、そのまま流れを掴むことができず、3対0で負けてしまいました。結果は、リーグ2位であと自分が1セット取っていれば、1位で通過できたというとても悔しい結果で終わってしまいました。今回の大会では、あと一步のところで、予選を通過することができませんでした。初めて全国選抜に出

場し、自分にとって、とても貴重な経験を得ることができました。これを次に活かし、次の目標は、どの試合もしっかり勝ちきり東信大会では、優勝が当たり前、県大会では、ベスト4を目標にし、またインターハイに出場、全国選抜大会のリベンジをしたいです。そのために、残り少ない2年間をもう一度全国大会出場を目指し、日々の練習を精一杯頑張りますので、応援よろしくお願います。

高校最後の1年 全力出し切る

レスリング部

美齊津楓雅

僕はこの2年間、色々な思いをもってレスリングを頑張ってきました。そして高校生活もラスト1年になり、全国大会も一つ一つが最後の大会になってきます。

昨年度はベスト8が最高成績でした。自分でもこのベスト8の壁が厚いと感じ、今年度はベスト8の壁を破ってもっと上位に食い込み、インターハイ、全国グレコローマン選手権、国民体育大会で自分が持っている力を後悔のないように出し切り、少しでもいい成績が残せるように頑張りたいです。そのためにもう一度、基礎練習からコツコツ取り組み、どんな状態であってもくじけず、毎日の積み重ねを大切にこの1年間を走り抜けたらと思います。

これからも応援して下さいの方に感謝を忘れず、精一杯頑張りますので、応援よろしくお願います。



試合中の美齊津君（関係者撮影）

全国大会に出場

経験が財産に

弓道部 白田結

私たち弓道部は日々の練習で、的は動かない、動くのは自分の心という「的不動」の精神で部活動に取り組み、県大会で優勝。令和4年12月に熊本県で行われた全国選抜大会に、男子個人の部と女子団体の部で出場することができました。

全国の舞台は、緊張と不安な気持ちで胸がいっぱいでしたが、今まで私たちが

稽古してきたことを信じ、自分自身がどんな弓を引くべきかを考えて、精一杯引くことができました。大会は男女ともに悔しい結果となりましたが、全国大会の空気感など、貴重な経験ができ、私たちの財産になりました。

これからはインターハイに向け、個人の課題を見つめ直すとともに弓道部全体の意識を一つにして、部員全員がレベルアップし、全国の舞台にもう一度立てるよう取り組みます。



県で優勝、全国出場 充実の1年 情報処理部



令和4年度は、情報処理部にとって充実の1年になりました。6月の県大会では団体優勝を飾り、全国高等学校情報処理競技大会へ本校初となる団体出場を決めました。

情報処理競技は、第I部と第II部からなる問題を解き、その得点を競うものです。第I部は用語、計算、データベースが出題され、第II部は表計算とアルゴリズムが出題されます。いずれも制限時間は40分間となっており、合計80分間の競技です。

学校ごとの上位3名の得点合計が団体の得点となります。7月に千葉県で開催された全国大会では、団体のメンバーが3名とも2年生という布陣ながら47校中12位となりました。また個人でも土屋心翔くんが12位に入賞することができました。全国規模の大会に出場するのは初めてでしたが、自信になりました。

また2月に石川県で開催された北信越大会では、団体・個人ともに優勝を収めることができました。今年度は、いよいよ集大成となる7月の全国大会へ向けて部員一丸となつて頑張ります。応援よろしくお願いいたします。

PTAと同窓会 西澤さんの講演会



講演後、希望する生徒にミット打ちを指導する西澤さん

PTAと同窓会の合同講演会は、元プロボクサーの西澤ヨシノリさんが、「挫折の連続でもあきらめない人生」と題して講演されました。

西澤さんは平成23年、45歳の時に念願の世界王座を獲得するまでのボクサー人生を話した上で、「夢は見るためではなく、掴むためにある」と在校生にエールを送られました。

ITの難関国家試験 に合格の快挙

会計システム科の塩川君



難関試験です。

塩川君は情報処理部でも活動。部活動を通じて情報処理の知識を身につけ、まずはIT技術者の登竜門と言われる「基本情報技術者試験」に合格。今回の応用情報技術者はさら

会計システム科2年の塩川貴斗君が、情報処理推進機構主催の応用情報技術者試験に合格しました。同試験の全国での高校生合格者は148人中32人で合格率は21・6%という

「情報化が進むスピードはとて早いので、常に新しい技術や情報を頭に入れる努力を続けたい」と話していました。

3年ぶりに一般公開

スマイル小商店街

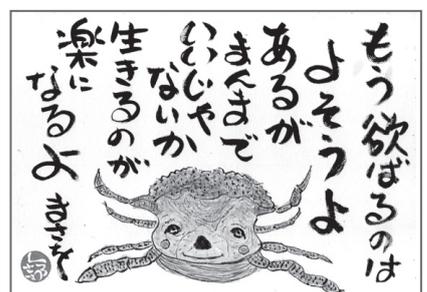
小諸商業高の全校生徒と全職員が出資して作る模擬株式会社「スマイル小商店街」。コロナ禍でここ2年間は一般公開できなかったが、令和4年度は久しぶりに地域の人も参加できる形で開催。3年ぶりのイベントは大いに賑わいました。

今年で15回目。仕入れから販売までを一貫して生徒が担当する「販売実習」や、地域の小学生に仕事をし

壮星君をはじめ、役員の誰もが地域に公開して行うイベント運営の経験がなかったが、大井君は「先輩から残された資料などを頼りに手探りで進めてきた」と振り返り、「思った以上に自ら動かないといけない部分もあったが、たくさんの方が来てくれて手ごたえも感じた」と笑顔を見せていました。



詩画 黒沢まさお (本名・黒沢俊典) 佐久穂町 (S46年卒)



2023 同窓会定期総会のご案内

新年度の定期総会は、4年ぶりに対面形式で行います。多くの同窓生の皆様のご参加をお待ちしております。

日時／6月17日(土)午後3時～
会場／ベルウィンこもろ(小諸市相生町)

第23回小商同窓会 親睦ゴルフ大会を開催

3年ぶりの小商同窓会親睦ゴルフ大会が、令和4年10月7日に上田丸子グランヴィリオゴルフ倶楽部にて開催されました。

上田・東御支部主管のもと、51名の方が参加されました。優勝は、浅間支部の赤羽根富夫さん(S43卒)。優勝賞品の松茸が、原支部長より手渡されました。

支部対抗では、小諸東支部が優勝。あいにくのお天気でしたが、親睦を深めながら皆さんゴルフを楽しみました！

受付にて定時制・クラブ後援会チャリティー募金をしたところ、皆さまの真心で5万9260円が集まりました。後日、お届けしました。



第24回小諸商業高校同窓会 親睦ゴルフコンペご案内

日時／令和5年10月6日(金)
場所／小諸高原ゴルフクラブ
小諸市大字滝原1101 電話(0267)23-9583
参加費／3,000円(パーティー代含む)
プレー費／7,400円(プレー費・昼食代1,000円含む)各自負担
競技方法／18ホールストロークプレー HC新ペリア方式
※支部対抗戦は上位4名の合計スコアとします。
※小諸支部は住所の通学区(小諸東=東中、小諸西=芦原中)に分けます。
定員／120人(30組)
申込①参加申込書類提出期限令和5年9月15日(金)まで
②支部長は参加者をとりまとめ、参加申込書を下記までFAX、郵送にてお申し込み下さい。
③支部への連絡等が不明の場合は、個人またはグループでお申し込み下さい。
④組み合わせ表を申し込み責任者に連絡(FAX)しますのでTEL、FAXをご記入下さい。

(申込先)

〒384-0023 小諸市東雲3-3-5 小林恒夫(昭和40年卒)
電話・FAX(0267)22-4129
携帯電話090-2664-5633

講演会のお知らせ

弱みを見せて人に頼ること、頼れる人が一人でもいれば、望まない孤独から脱出できる。と、孤独を抱えている人に寄り添うため、NPO法人「あなたのいばしょ」を設立され、日本初の24時間365日無料のチャット相談窓口を開設し、DV、ネグレスト、過剰なストレスで悩む人など、老若男女を問わず多くの人からチャット相談を受けている、理事長の大空幸星さんにご講演いただきます。

期日／令和5年9月6日(水)

14:00～15:30

場所／小諸商業高校体育館

講師／大空幸星様

演題／「自分と周りの孤独の向き合い方」

対象／小諸商業高校生 他

野球部に中型バス 同部OBの遺志で寄贈

佐久穂町役場を定年退職されてから、毎週土・日曜日や祭日には小商第二グラウンドに野球部の練習試合を観戦し、熱心に応援をされていた笹崎澄雄君(昭47年度卒)が昨年3月に急逝されました。その後ご遺族の敏枝さんから野球部で活用してください、と中型バス(トヨタ・コイスター・25人乗)一台を寄贈されることになりました。

「野球部OBであった兄は生前から野球部に何か寄付をしたい。そして甲子園を目指してほしい」といつも言っていました。直前にはバスを贈りたいとも言っていた兄の遺志をつなぎバスを贈らせて頂きたい」と敏枝さんは語っておられました。学校側も協議の結果、お申し出を快く甘えさせて頂きたいと敏枝さんにご連絡し、バスの寄贈が実現となりました。

西澤監督は「非常にありがたいです。練習試合

の遠征や公式戦に大切に活用させて頂き甲子園を目指します。」と喜びと決意を述べておられました。バスの一台増車によって、今まで乗り回しで時に不自由していた他の運動部等も、遠征など活動しやすくなりました。今後の維持管理費は野球部・野球部OB会、同窓会等で協力して負担していきます。笹崎君に感謝と共にご冥福をお祈りさせて頂きます。



寄贈されるバスのイメージ

同窓生活動日記

〜今何してる？近況報告〜

母校はいつまでも心に

佐久穂支部長

小宮山雅則（S41年卒）



後期高齢者となり、役員は全て卒業と想っていた矢先、佐久穂の支部長にされてしまいました。私が務まるのかと不安を抱きながら役員名簿を見ますと、昭和41年卒は9名もおり、これは心強いと安堵し

た次第です。微力ではありますが頑張っています。

私は野球部でしたが、春、夏、秋の大会の応援に、同じ支部の高見澤同窓会長に誘われ欠かさず行っています。勝利への応援はもちろんですが、顔なじみになったOBの皆様と試合内容について語ることも楽しいです。そんなことがお互いの絆を深め、学校への愛着心にも繋がるものと思っています。

試合に勝つと校歌が流れ、勝利に感激しながら高校当時の純粋な気持ちで合わせ歌います。ひとつ上の先輩が夏の県大会で決勝まで行ったことも思い出されます。惜しくも敗れてしまいましたが、その時の試合や浅間温泉での宿泊、小諸駅前での準優勝を讃えた歓迎など忘れられません。

令和8年度に小諸高校と再編統合し、新校として開校が予定されていますが、同時に昭和30年4月から長年歴史を刻んできた現在の校名や校歌が幕を迎えることになり、時代の流れとはいえ、多くの卒業生誰が寂しく思うところでもあります。

新校には、将来を担う人材をより多く育てていただくことを期待し、まもなく終わりを迎える校歌が甲子園に響き渡ることを願っています。

「甲子園で勝つ」が目標の 野球部に支援の輪を 野球部OB会より

「甲子園で勝つ」を目標にして同窓生のみならず、地域からも期待されている「小商野球部」は、本年は3年ぶりに23名の新入部員を迎え総勢48名となりました。連日、監督・コーチのご指導と保護者会の皆様のご支援を得て、「甲子園で勝つ」を合言葉で練習に励んでいます。

ここ数年は卒業後も大学や社会人野球でも活躍している選手が増えて

きて、地元の応援も高まってきています。野球部OB会では例年OB会費の大半を野球用具や備品を購入し贈ってきており、昨年度は同窓会から多大なご協力を得て、冬季トレーニングに欠かせない筋力トレーニング器具を贈ることができ、春の大会での順調な成果につながっています。ただ、第二グラウンドの諸設備の老朽化、備品・用具類の高騰もあり思うような支援活動ができない状況になっていきます」と、駒村泰義OB会長（S42年卒）は今後を憂いていました。OB会長は更に、「今こそ

の皆様や地域の小商野球部ファンの方々から頂いているご支援の輪を、一層広げて頂きたいですね。」と語っていました。同窓会も甲子園の夢を実現のために協力させて頂くこととしました。

募集要項は次の通りです。
▽賛助金／一口5000円（何口でも可）
▽送金方法／当面は同窓会事務局に電話かFAXで連絡いただき、事務局より振込用紙をお送りします。電話&FAX 0267・24・5678

カーリング世界大会で 銀メダルを獲得 松村千秋さん（H23年卒）



カーリング混合ダブルスの世界選手権で銀メダルを獲得した松村さん（左）と谷田さん

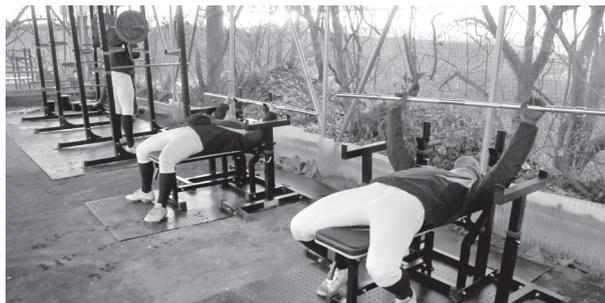
小商OBで中部電力に所属する松村千秋さんが、令和5年4月に韓国で行われたカーリング混合ダブルス世界選手権に出場し、決勝でアメリカに2対8で敗れたものの準優勝と

なり、この種目で日本初の銀メダルを獲得しました。

カーリングの混合ダブルスは男女各1人のペア同士で対戦し、10エンドで争う4人制に対し8エンドで行うといった違いがあります。オリンピックでは2018年の平昌大会から採用されています。

松村さんは今シーズンから谷田康真選手と混合ダブルスに専念し、積極的に海外遠征を重ね、海外勢との実戦経験を積む中で力をつけてきました。そうした努力により今回の世界選手権で実を結んだ形となりました。松村さんは大会後に「再び世界選手権の決勝という舞台に立てるよう頑張ります」と力強く意欲を語っていました。

同窓会では世界を舞台に活躍する同窓生を、様々な形で支援していきたいと考えています。



令和4年末には、老朽化して使用に危険が潜んでいた野球部の筋力トレーニング器具一式を、OB会から贈りました

学び舎の今

▶進路・学習・クラブ活動

令和4年度クラブ活動報告

※県大会以上出場の結果のみ掲載

■文化部

〔演劇部〕

▽文化祭講演(7月1日 本校会議室)

▽「こちら山猫探偵事務所です」

▽第14回「ころのミュージカル」

(11月12日、13日 佐久市コスモホール)

▽「佐久の夜の夢」

〔美術部〕

▽しなの鉄道小諸駅「お人形さん巡り」

▽記念入場切符デザイン

▽小諸市まちタネ広場ペイントライブ

(小諸高校と合同)

▽小諸駅まじろウォールアート

(小諸高校と合同)

〔吹奏楽部〕

▽県吹奏楽コンクールB編成の部県大会

金賞受賞

▽県吹奏楽フェスティバル 参加

▽県高校文化連盟長野県大会

Power Live K 2022

3年生バンド

「Chetters(チーターズ)」出場

▽県高校文化連盟音楽専門部県総文祭

Power Live K 2022

2年生バンド「でめきん」出場

〔情報処理部〕

▽第31回県高校情報処理競技大会

団体 優勝(全国大会出場)

個人 土屋心翔 1位

塩川貴斗 2位

上村吏理 5位

森下千愛 6位

高橋美空 9位

▽第34回全国高校情報処理競技大会

団体 12位

個人 土屋心翔 12位

塩川貴斗 48位

上村吏理 107位

▽第9回県高校情報処理競技会

団体 優勝(北信越大会出場)

個人 土屋心翔 1位

塩川貴斗 2位

上村吏理 5位

江原旬太 6位

松本怜菜 7位

▽第8回北信越高校情報処理競技大会

団体 1位

個人 土屋心翔 1位

塩川貴斗 6位

上村吏理 6位

小林透馬 11位

▽経産省情報処理技術者試験合格者

・応用情報技術者 塩川貴斗

・基本情報技術者 塩川貴斗

・ITパスポート 土屋心翔

池田莉那

▽第22回県高校商業総合競技大会

団体 準優勝

個人 片山世成 2位※全国出場

▽第69回全国高校ビジネス計算競技会

個人 片山世成 50位

▽第2回県高校総合競技大会

団体 3位

個人 諸山希羅 5位

大野智也 6位

▽第47回全商北信越地区高校ビジネス計算競技会

個人 大野智也 15位※佳良賞

諸山希羅 27位

▽第40回県高校簿記競技大会

団体 5位

個人 花里怜、柳澤琉奈、小林太

小林和成、市村優空

▽第10回県高校簿記競技会

団体 4位

個人 市村優空、高橋怜来、

平林雪舞、柳田緋奈

▽第10回全商北信越地区高校簿記競技大会

個人 柳田緋奈 5位

個人 柳田緋奈

▽第36回県高校ワープロ競技大会出場

▽第16回県高校ワープロ競技会出場

▽学用品リユースのボランティア

▽ランドセル譲渡のボランティア

▽車いす手入れのボランティア

▽フッドバンクのボランティア

▽子ども食堂のボランティア(3回)

▽調理実習(4月~12月)

▽家庭科同好会

▽県高校総合体育大会弓道競技会

女子団体 予選敗退

男子個人 予選敗退

女子個人 予選敗退

男子個人 予選敗退

女子個人 幸福治 8射5中

男子個人 幸福治 8射5中

女子個人 子選敗退 8射1中

男子個人 子選敗退 8射1中

女子個人 関珠瑞華 8射1中

男子個人 関珠瑞華 8射1中

女子個人 関珠瑞華 8射1中

男子個人 関珠瑞華 8射1中

▽県新人体育大会弓道競技会

男子団体 予選敗退 24射7中

女子団体 1位

※決勝トーナメント決勝

7中対4中 飯田女子

男子個人 1位

大塚倅成 8射8中

予選敗退

伊藤樹里 8射2中

中条美織 8射4中

▽北信越高校新人体育大会弓道競技会

女子団体 予選敗退 24射9中

男子個人 棄権 大塚倅成

▽全国高校弓道選抜大会

女子団体 予選敗退 12射2中

男子個人 予選敗退 12射2中

大塚倅成 4射2中

▽栃木県国体長野県少年男女強化指定選手

関珠瑞華、中条美織

▽栃木県国体長野県少年男女代表選手

幸福治

▽北信越国体長野県チーム

幸福治 近の4位、遠の4位

▽鹿児島県国体長野県少年男女強化指定選手

中条美織、尾沼優菜、大塚倅成

小平巴琉、伊藤樹里

▽北信越大会

80kg級 美齋津楓雅 1位

※全国高校総体・北信越大会

125kg級 大池 快 2位

※北信越大会

▽北信越大会

80kg級 美齋津楓雅 2位

125kg級 大池 快 準々決勝敗退

▽全国高校総体

80kg級 美齋津楓雅 ベスト8

▽国民体育大会(少年グレコローマン)

80kg級 美齋津楓雅 5位

▽全国グレコローマン選手権

80kg級 美齋津楓雅 7位

▽県新人大会

80kg級 美齋津楓雅 1位

※北信越大会

▽北信越新人大会

80kg級 美齋津楓雅 1位

※全国選抜選手権

80kg級 美齋津楓雅 5位

▽ソフトテニス部

▽国体一次県大会

女子 依田はるな・田中杏果 ベスト32

▽県高校総合体育大会

女子 依田はるな・田中杏果 ベスト64

▽県高校新人体育大会

女子団体 32位

▽県高校選抜ソフトテニス大会

女子団体 16位

▽春季北信越高校野球大会 ベスト8

▽全国高校野球選手権大会長野大会

ベスト4

▽秋季北信越高校野球大会 ベスト16

▽女子バスケットボール部

▽県高校総合体育大会

1回戦 40対43 松本蟻ヶ崎

▽県高校新人体育大会

1回戦 39対47 東海大学付属諏訪

▽バドミントン部

▽県高校新人体育大会

女子団体 1回戦 0対3 松本縣ヶ丘

▽女子バレーボール部

▽県高校総合体育大会

1回戦 2・1 大町岳陽

2回戦 0・2 飯田風越

▽県高校新人体育大会

1回戦 0・2 飯田

▽全日本高校バレーボール選手権長野大会

1回戦 0・2 長野日大

▽サッカー部

▽県高校総合体育大会

ベスト16

▽高円宮杯JFA U・18県リーグ3部

5勝3分6敗 勝点18 5位

▽全国高校サッカー選手権大会県大会

ベスト32

▽県高校新人体育大会

ベスト32

ベスト32

令和4年度 卒業生の進路

生徒が目標とする

進路実現をサポート

進路指導係 中山恵理奈



令和4年度の卒業生は全日制147名、定時制10名でした。卒業後の進路の内訳は進学115名(うち定時制2名)、就職33名(うち定時制6名)となっています。

四年制大学の進学者は全体の3割を占め、昨年度と同様に大学への進学意識が高く、商業の学びを深めたいと考える生徒が多い傾向にありました。国立で福島大学に1名合格しています。短期大学や専門学校進学者は商業の学びを深める生徒もいれば、夢の実現に向けて新たな学びを始める生徒もいます。それぞれの進学先でも意欲的に学習をしていくことを願います。

就職活動はコロナ禍ではありましたが、事業所の採用意欲は高く、製造業を中心に求人数は回復しました。昨年度も就職率100%を達成することができ、金融機関や事務職、サービス業

といった本校の学びを活かした職だけでなく、幅広い業種で内定をいただいております。

さて、3月には「signposts from Kogyo」(小商からの皆さんの道しるべ)と題して地元事業所・団体にご協力のもと、生徒が働く大人の話を聞き、地元企業を知るために1、2年生合同の進路行事を開催しました。ご来校いただいた皆様の中には「小商卒業生です」という方もおり、在校生が地元で活躍する卒業生の話を聞く良い機会にもなりました。在校生にとって社会で活躍する卒業生は、まさしく「小商からのたくさんの道しるべ」です。皆様におかれましては、引き続き本校生徒をお導き下さいますようお願い申し上げます。

また、本校では様々な授業で地域と連携した実践的な学習に力を入れ、校内での学習にとどまらず、社会と繋がることでより深い学びを実現し、将来への明確な動機付けができる生徒の育成を目指しております。その学びの中で、生徒が目標とする進路実現のサポートをしていくことが進路指導係の役目であると考えます。今年度も「社会と生徒の架け橋」となるべく努めてまいりますので、今後とも皆様のお力添えをよろしくお願いいたします。

令和4年度進路状況 (令和5年3月31日現在)

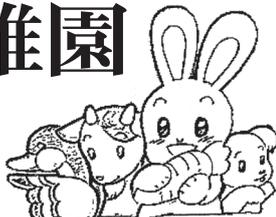
(単位:人)

卒業生数		男子				女子				合計											
		全日		定時		全日		定時		全日	定時										
		79	4	68	6	147	10														
進路別	就職	14	2	13	4	27	6														
	進学	64	2	49	0	113	2														
	家居等	1	0	6	2	7	2														
進学者数	種別	国公立		私立		小計		男子計	国公立		私立		小計		女子計	合計					
		A	B	A	B	A	B	全	定	A	B	A	B	A	B	全	定				
	進学先別	四年制大学		1	0	21	13	22	13	35	0	0	0	5	4	5	4	9	0	44	0
		短期大学		0	0	1	4	1	4	4	1	2	0	4	7	6	7	13	0	17	1
		専修各種学校		0	0	3	23	3	23	25	1	0	0	6	21	6	21	27	0	52	1
(小計)		1	0	25	40	26	40	64	2	2	0	15	32	17	32	49	0	113	2		

・A…経・商・法等の商業高校と関係のある学部学科、B…A以外の学部学科 ・就職者は自営含む

学校法人 福島学園

みすず幼稚園



〒384-0023 小諸市東雲三丁目15番4号

電話 0267-22-1138 FAX 0267-22-1969

お客さまの笑顔のために

御予約お待ち申し上げます!



味の!! 喰い処 末廣

0120-23-9358

小諸市南町1-9-12 TEL0267-23-9358

富士見ヶ丘の人



♪富士見ヶ丘の空高く♪と小諸商史の歌でもうたわれ、親しまれてきた校舎北側の台地は、今は当時の面影と大きく変容してきていますが、多くの同窓生は思いで深く心に刻まれていることと思います。そこでは、人と人の出会いのドラマが誕生し、私たちに大きな成長の糧を与えてくれた場所でもあったのではないのでしょうか。そんな富士見ヶ丘で生まれ、社会で活躍され善行を尽くされている同窓生を紹介していくコーナーです。

女性役員の草分けとして

福島 鶴子さん
(昭和33年卒)



として二十年近く同窓会活動されてきた人、今回の「富士見ヶ丘の人」は福島鶴子さんです。例年になく3月の暖かさで4月中旬には懐古園の桜もすっかり葉桜になったある日、福島副会長の自宅を訪れると、境内に咲き始めた「牡丹」の間を精悍な感じの黒い子犬と散歩中。「一昨年の夏から飼

今までの小商の同窓会は男性社会のような感じてきた。同窓生に女性が多くなってきた。今こそ女性も活躍できる同窓会にと、開山約千二百年の名利成就寺の妻であり・幼児教育の学校法人理事長でもあり、小諸市会議員・長野県議会議員など多くの公職をこなしながら、女性役員の草分け

いか。どうだ、同窓会の役員をやらないか」と推されたことが始まりだそうです。折しも17年には「創立一〇〇周年」を迎え、記念事業の副実行委員長(総務副会長)として記念コンサートを企画し、「由紀さおり・安田祥子童謡コンサート」の開催に携わったことが今でも懐かしく印象に残っています。と話してくれました。

始めたチワワなの。まるで人間のつもりで、私は振りまわされていきます」と、半分は大変そうで半分は可愛くてたまらない様子で迎えてくれました。福島鶴子さんが小商同窓会の役員となったのは平成15年頃、越中屋の中田賢ちゃんから「オイ、小商も女生徒の方が多くなっているじゃない

今、鶴子さんご自身は3人のお子さんが小諸市内でそれぞれの道で活躍され、ご自身も健康に恵まれ「終活」より「残された時間の豊かさ」を考慮することに余念がないとのこと、ここにも『小商魂』を感じられました。

特に契約のために当時の同窓会活動になくてはならない存在だった「倉根さん」と二人で、六本木ヒルズ近くにある所属事務所に行ったときは「お上りさん」気分だったそうです。今後の同窓会の在り方の難しさに触れ、男性はゴルフや酒席で親しくなれますが、そのような機会の少ない女性会員20名ほどに声をかけ、自称「女性部」を立ち上げました。最初は食事会から始め、スマイル小商店街で「同窓会ブース」を作り、酒まんじゅうや小諸特産の白いもろっこけなどを作って販売し、その利益を「スマイル」に寄付するなど活発に活動されました。しかし、「コロナ」で活動も中断を余儀なくされ、「学校の体制も変わり再開の見通しがつかないのはとても残念です」との言葉には、小諸高校と統合後の同窓会の姿を案じている様子が見受けられました。

光 ハイブリッド ファミリーセット CATV+NET

下り100Mbps 上り20Mbps

6,980円 / 月 (税別)

ご家族みんなで、高画質の動画やオンラインゲームなどを同時に楽しめます。

お問い合わせ お申し込みは **フューティテレビ こもろ 26-6363**